

ご挨拶

Message



「人」こそが、 ものづくりの原点 確かな技術で、 豊かな未来を切り拓く

エノモトは1962年の創業以来、常に時代のニーズに応え、ステークホルダーの皆様求められる企業として責任を果たすべく日々研鑽を積み、金型の技術を追究し続けてまいりました。

社会が求める価値に応え続け、厚い信頼を得るために一人ひとりが成し遂げてきた成長が、変革の時代の中で金型を絶え間なく進化させてきた技術の源泉であり、「魂を込め、情熱を超える執念」を持って挑む「ものづくりの精神」を有する「人」こそが、ものづくりの原点です。

当社は国内外に拠点を展開し、電子部品および半導体用部品の分野における独自の高度な生産技術と超精密複合加工技術から成る、プレス・メッキ・樹脂成形の一貫生産体制を実現してまいりました。さらに、水素燃料電池の基幹部品に関する開発を通して、脱炭素社会実現に寄与する次世代技術の分野にも積極的に取り組んでおり、社会の変化にいち早く対応する多彩な「ものづくり人財」を育成しております。

エノモトは「人」こそが経営の中心であると位置づけています。これからも失敗を恐れずに「チャレンジ」する精神で皆様と共に創る豊かな社会の実現と、企業としての持続的な成長を目指してまいります。

代表取締役社長 白鳥 誉



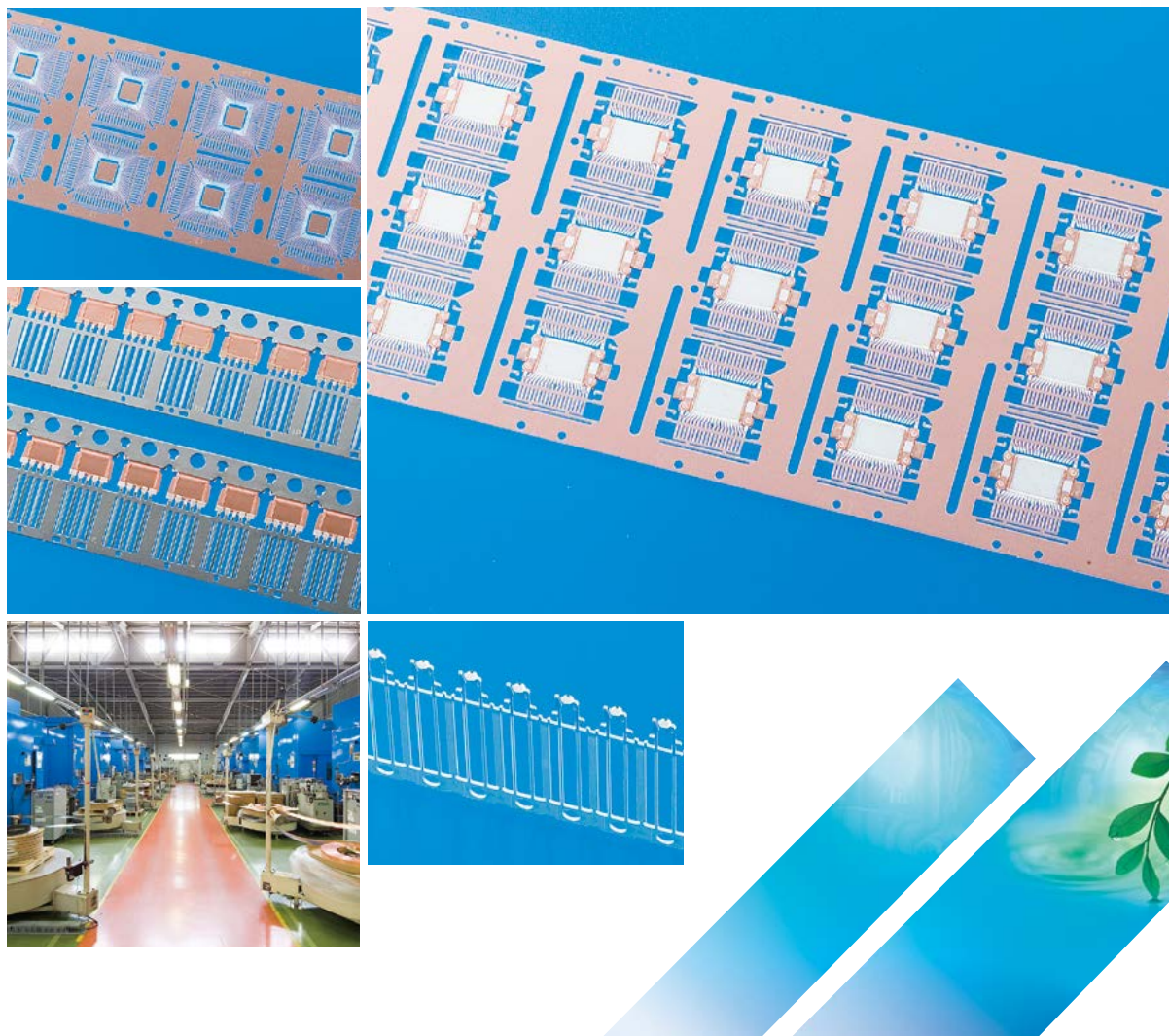
ENOMOTO

リードフレーム

Lead Frame

ENOMOTO

多彩な加工技術の駆使を極めて、オールラウンドに対応



複合品のソリューションにも対応。

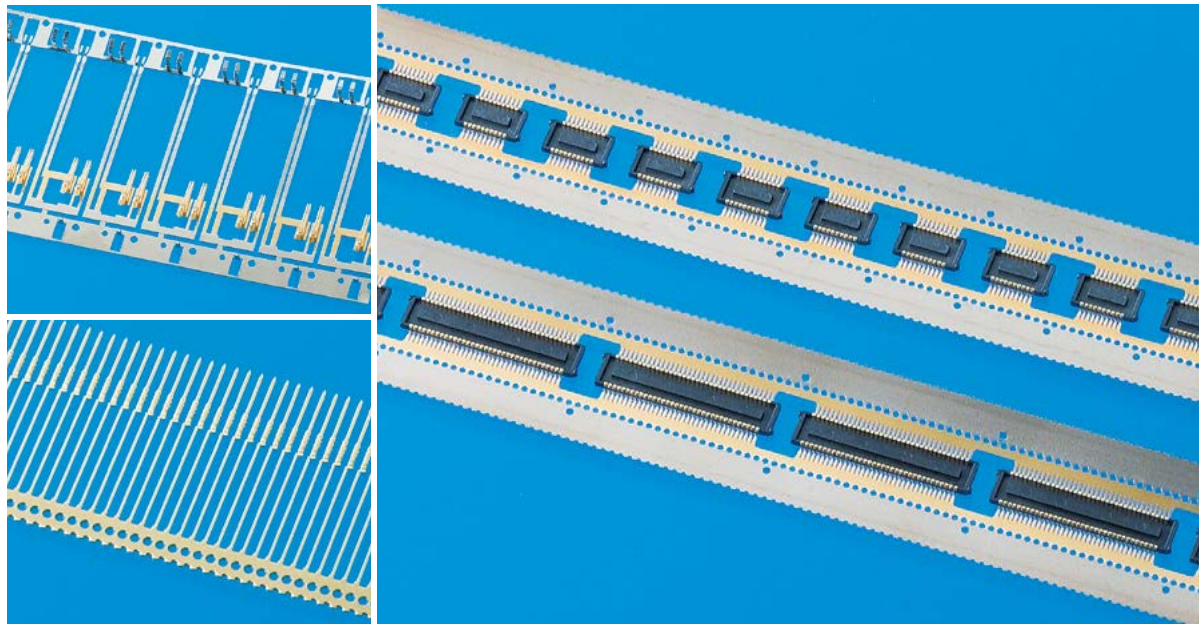
ユーザーニーズに基づく設計・製作による金型で製造するリードフレーム事業においては、パワー半導体用リードフレームやLED用リードフレーム等、各種電子部品用リードフレームを提供しています。リードフレームは従来、金属単体の製品でしたが近年は樹脂成形を含めた一貫生産の要求が多く、高度な金型技術と加工技術のコラボレーションが不可欠です。金型技術の基本である「抜く・曲げる」に、「つぶす（コイニング）・絞る」など多彩な技術を複合させることにより、あらゆる分野で高度な要求に応えられるのがエノモトの強み。次代のニーズに対応するなか、最近では省エネルギーの他、デジタルトランスフォーメーションや電装化が加速する自動車等、様々な製品を支える主役として、パワー半導体の需要が拡大しています。最先端の加工技術を有するエノモトは、そのトータルバランスにより、高度な顧客ニーズへの対応とともに社会の変革を支え、環境に配慮した製品づくりを重視し、新たな可能性を提供します。

L e a d F r a m e



ENOMOTO

世界市場が、そして次代が求める、フレキシブルな技術



より小型化が進むコネクタの高精度を支えています。

情報化社会において、情報機器部品の小型化及び高精度化は進むばかりです。コネクタ・コンタクトピンなどの金属プレス製品に求められている複雑な曲げ形状のニーズにも充分応えられる技術を有し、市場の発展を支えています。さらに金属プレス加工と樹脂成形加工の融合したハイレベルの技術が求められるこの世界において、長年培ってきたプレス技術がありモールド事業も擁するエノモトは国内屈指の企業と自負しています。狭ピッチ品は、市場で最もニーズが多く金属プレス技術だけではなく高精度なモールド技術なくして実現できません。そして、さらに進む狭ピッチ化の世界へとチャレンジは止みません。

当社の国内外の工場は品質、納期ともに安定供給を実現し、ユーザー拠点をサポートする展開を図っています。特に、海外の全ての工場がコネクタ製造に関わっています。

携帯電話の高機能化が進み、IoT時代を迎えた今、世界市場へのより大きな展開を図っていきます。



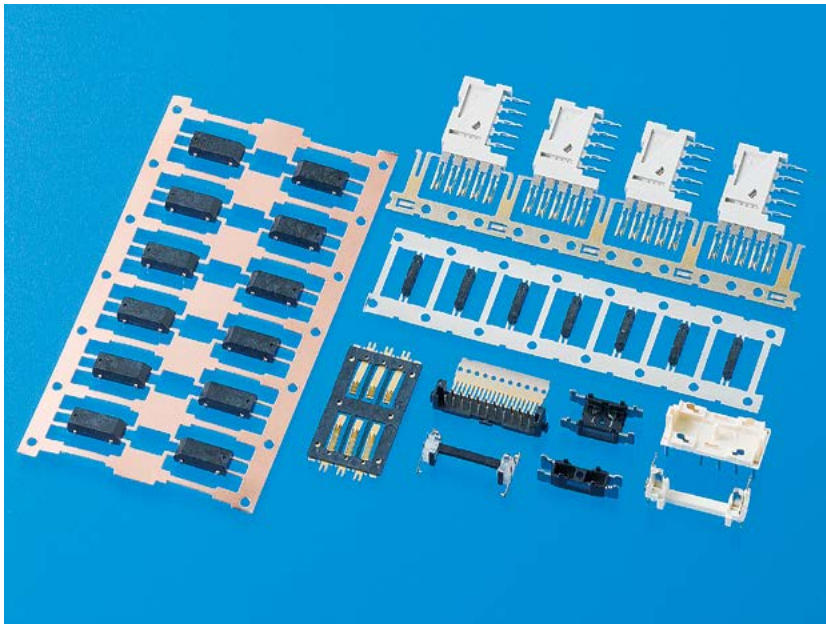
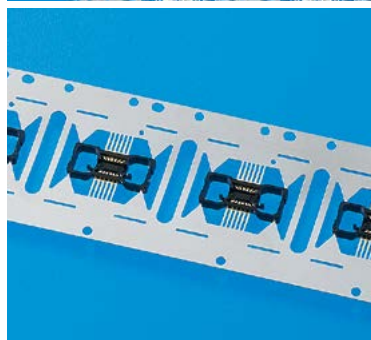
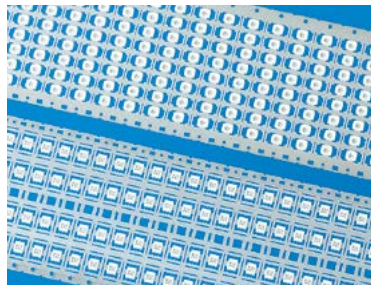
ENOMOTO

モールド

Mold

ENOMOTO

“超”高度な精密技術で創造する、インサートモールド部品



厳しい精度要求に応えられる、社内一貫体制。

超精密な金属打ち抜き部品と樹脂を一体化した高精度なインサートモールド部品を生産しています。平状フープ及び縦フープでのインサート成形や単品部品をロボットでモールド金型に供給・成形する複合成形など長年培った高度な技術を駆使し、あらゆるパターン of インサート成形に対応しています。

金型設計から金型製造、部品生産及び開発段階から試作、量産にいたるまでのライン構想の提案、構築を基にユーザーニーズを実現していく流れを確立し幅広く展開しています。

主な製品としては、LED、コネクタ、通信用のリレー、センサー、レーザー用部品など。環境にやさしいものづくりをモットーに省電力、多機能小型化などのニーズに加えて、インサートモールド品に要求されるクオリティのひとつとして、金型とフレームなどを一体に成形するための厳しい寸法精度への対応がありますが、エノモトではフレームとモールドのマッチングが社内で一貫管理できるため、確実な精度を実現できます。エノモトに任せれば一括で精度の高いモールド部品ができると高い顧客満足を得ています。



ENOMOTO

DATA FILE



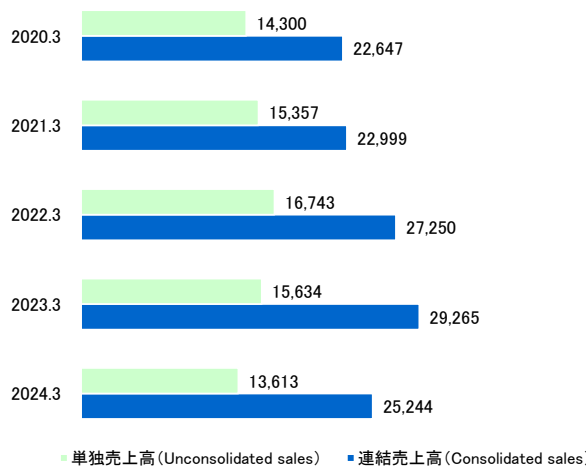
■会社概要

創	業	1962年7月1日
資	本	47億4千9百万円
代	表	代表取締役社長 白鳥 誉
従	業	524名(連結1,264名):2024年3月31日現在
株	式	東京証券取引所 プライム市場

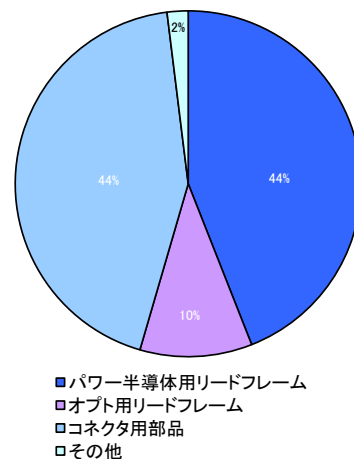
■沿 革

- 1967年4月 精密金型の製作及び当該金型による電子部品等のプレス部品加工業を目的として、神奈川県津久井郡相模湖町(現神奈川県相模原市緑区)に株式会社榎本製作所を設立。
- 1969年12月 業務拡張のため、山梨県北都留郡上野原町(現 山梨県上野原)に上野原工場を新設。
- 1973年3月 神奈川県津久井郡相模湖町より山梨県北都留郡上野原町に本社を移転。
- 1987年4月 LED用リードフレームの拡販、金型部品加工の効率化を目的に山梨県塩山市(現 山梨県甲州市)に塩山工場を新設。
- 1990年7月 株式会社榎本製作所より株式会社エノモトに商号を変更。
- 1990年11月 日本証券業協会に店頭登録。
- 1991年6月 青森県五所川原市に株式会社津軽エノモトを設立。
- 1995年3月 岩手県上閉伊郡大槌町に岩手工場を新設。
- 1995年8月 上野原工業団地内に上野原工場を移転。
- 1995年10月 フィリピン共和国にENOMOTO PHILIPPINE MANUFACTURING Inc. を設立。(現 連結子会社)
- 1997年8月 株式会社岩手エノモトを設立し、岩手工場を営業譲渡。
- 2000年11月 中華人民共和国香港にENOMOTO HONG KONG Co.,Ltd. を設立。(現 連結子会社)
- 2001年1月 中華人民共和国広東省中山市にZHONGSHAN ENOMOTO Co.,Ltd. を設立。(現 連結子会社)
- 2003年4月 本社所在地を山梨県上野原市上野原8154番地19に変更。
- 2004年4月 子会社の株式会社津軽エノモトと株式会社岩手エノモトを吸収合併し、津軽工場及び岩手工場を設置。
- 2004年12月 日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に株式を上場。
- 2010年4月 ジャスダック証券取引所と大阪証券取引所の合併に伴い、大阪証券取引所JASDAQに上場。
- 2013年7月 大阪証券取引所と東京証券取引所の合併に伴い、東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場。
- 2017年12月 東京証券取引所市場第二部に上場。
- 2018年11月 東京証券取引所市場第一部に指定。
- 2022年4月 東京証券取引所プライム市場に移行。

■売上高(単位:百万円)



■売上構成比率



パワー半導体用リードフレーム	11,112百万円
オプト用リードフレーム	2,647百万円
コネクタ用部品	10,989百万円
その他	495百万円

国内拠点

Domestic offices

ENOMOTO

エノモトの高度な技術を製品化する、国内拠点



■本社(山梨県上野原市)



■本社工場(塩山サイト)



■津軽工場(青森県五所川原市)



■岩手工場(岩手県大槌町)

エノモトでは、顧客ニーズを着実にフィードバックした製品づくりを行うため、各工場は得意とした分野を担当しています。

インサートモールドが主力である本社工場(上野原サイト)、リードフレームが主力である本社工場(塩山サイト)、コネクタなどの津軽工場と岩手工場。いずれもエノモトの技術力と効率的かつ創造的なラインにより高品質な製品を生み出しています。

D o m e s t i c o f f i c e s



■本 社 〒409-0198 山梨県上野原市上野原8154-19 TEL.0554-62-5111 FAX.0554-63-4193
URL:<http://www.enomoto.co.jp>

■営 業 部 〒409-0198 山梨県上野原市上野原8154-19 TEL.0554-62-5112 FAX.0554-62-4319

■技 術 部 〒404-0033 山梨県甲州市塩山赤尾1110-1 TEL.0553-33-9090 FAX.0553-33-9191

■本 社 工 場

■ (塩山) 〒404-0036 山梨県甲州市塩山熊野666 TEL.0553-32-1111 FAX.0553-32-1159

■ (上野原) 〒409-0198 山梨県上野原市上野原8154-19 TEL.0554-62-5115 FAX.0554-62-4089

■津 軽 工 場 〒037-0017 青森県五所川原市大字漆川字玉椿191-1 TEL.0173-33-0570 FAX.0173-34-5206

■岩 手 工 場 〒028-1131 岩手県上閉伊郡大槌町大槌第10-39 TEL.0193-42-8511 FAX.0193-42-8513

海外拠点

Overseas offices

ENOMOTO

グローバル・ネットワークが、進化し続けるマーケットを支える



■エノモト フィリピン マニュファクチャリング
インコーポレーテッド



■中山益能達精密電子有限公司
■益能達(香港)精密有限公司

顧客ニーズにより迅速に、より確実に対応するために、エノモトは海外にも製造の拠点ネットワークを展開しています。

海外最大規模のフィリピン・マニラ工場、中国・中山工場ともに金型の設計からプレス・メッキ・樹脂成型、部品の完成まで一貫して行っております。各国の生産拠点は、いずれも日本のエノモトがそこに凝縮されたような高いスタンダードと万全な生産体制を確立しています。

O v e r s e a s o f f i c e s



■ エノモト フィリピン マニュファクチャリング インコーポレーテッド
ENOMOTO PHILIPPINE MANUFACTURING Inc.
PEZA-Gateway Business Park Javalera, Gen, Cavite Philippine 4107
TEL.046-538-84-63 FAX.046-538-84-67

■ 中山益能達精密電子有限公司 ZHONG SHAN ENOMOTO Co.,Ltd.
広東省中山市火炬開發区逸仙工業区
Yixian Industrial District Zhangjiabian Zhongshan City Guangdong Province China
TEL.86-760-8533-5111 FAX.86-760-8533-5113

■ 益能達(香港)精密有限公司 ENOMOTO HONG KONG Co.,Ltd.
香港九龍梳士巴利道3号星光行1805室
Room 1805 Star House No.3 Salisbury Road Kowloon Hong Kong
TEL.852-2199-7848 FAX.852-2199-7918